WS-6　　10月11日（日） 10:00-13:00

IR実践に活かす生成AI質的分析入門

堀田晶子（帝京大学）、唐牛祐輔（関西医科大学）、佐藤麻紀（愛知医科大学）、恒川幸司（名古屋市立大学）、濵﨑景子（長崎大学）、淺田義和（自治医科大学）

Institutional research（IR）が広く普及するのに伴い、IRが対象とする分析の範囲も数値やカテゴリカルデータ等の量的データから、アンケート自由記載等の質的データにまで拡大しつつある。しかし、その解析方法は量的データほどには確立されておらず、手探りで解析を行っているのが現状と思われる。

質的データの解析手法として、テキストマイニングや、質的研究の手法である内容分析、主題分析等の研究手法の応用が試みられているが、近年急速に発展している生成AIは、質的データ解析に革命をもたらす可能性を秘めている。

このWSでは、質的データを生成AIで実際に解析し、手法の修得を目指すとともに、その特性について議論を行う。この企画を通して、IR、各種評価への質的データ活用に関して、生成AIをいかに有効利用し成果を出すかについて、理解が深まれば幸いである。

※事前アンケートを行います　※PCを使用します

アソシエイトポイント：R 0.25

対　象　自由記述等の質的データを、IR／教育プログラム評価／授業改善等に活用したいと考えている教育職、事務職員の方
※これから活用したいという初心者の方歓迎

定　員　30名